

# とよはしスポーツ博について

---

豊橋市 文化・スポーツ部 「スポーツのまち」づくり課

# 「とよはしスポーツ博」開催への想い・コンセプト

## ◆ スポーツを取り巻く現状

- ・ 部活動の廃止により、子どもたちがスポーツに触れる機会が減っている
- ・ 20代～50代の働く世代のスポーツ実施率が低い
- ・ 東京2020パラリンピックで関心の高まったパラスポーツを実際に見る、体験する機会が少ない

## ◆ わたしたちの想い



スポーツをする人を増やしたい！



誰もがスポーツを楽しめる社会にしたい！



多くのプレイヤーと協力してスポーツを盛り上げたい！



## ◆ イベントコンセプト



**子どもから大人までだれでも楽しくスポーツに参加できる『入口』**

子どもにとっては、新しくスポーツを始める「入口」に。かつてスポーツをやっていた大人には、スポーツを再び始める「入口」に。さらに、「ささえる」というスポーツへの関わり方や、パラスポーツを知る「入口」に。だれもが楽しくスポーツに参加する「入口」となるイベントを、市だけでなく企業、各種団体と協働し作り上げます。

## イベント概要

名称	とよはしスポーツ博
日時	令和5年10月21日(土) ええじゃないか豊橋まつり 1日目
場所	豊橋市陸上競技場 他
主催	とよはしスポーツ博実行委員会
共催	豊橋市／公益財団法人 豊橋市スポーツ協会
ターゲット	豊橋まつりに参加する子ども(小学生)とその保護者
体験者定	約5千人

## イベント概要

### ① 誰もが気軽にスポーツに触れる「入口」に

#### 取り巻く現状

**子ども**：令和2年度末に小学校の部活動が廃止 → 子どもたちがスポーツに触れる機会が減少

**大人**：20代～50代の働く世代のスポーツ実施率が他の世代に比べて低い  
(スポーツに関する市民意識調査)

#### 目的

**子ども**：今後行うスポーツの選択肢を広げ、生涯にわたって楽しくスポーツに親しむきっかけづくり

**大人**：健康な身体づくりや楽しみのため、大人が再び／新たにスポーツを始めるきっかけづくり

### スポーツ体験イベント (陸上競技場)

子どもから大人までだれもが自身の適性や好みに合わせてスポーツを体験できるよう、多種多様なスポーツ種目のブースを設けます。ブースは、競技団体やスポーツ少年団、民間事業者様に出展いただき、その後のスポーツ活動に繋がられるようにします。

【昨年の様子】



## イベント概要

### ② 親子で一緒に楽しくスポーツに触れる「入口」に

取り巻く現状 身体の動かし方が上手ではない子どもが増えている

目的 親子でボールや新聞紙を使って遊びながら運動を行い、基礎的な運動能力アップを図る

あそびバ！の開催  
(陸上競技場)

親子で楽しめる遊びを通した運動をアスリートが講師としての実施します。

日本トップリーグ機構が実施



### ③ パラスポーツを知り、体験する「入口」に

取り巻く現状 東京2020パラリンピックにより、パラスポーツの関心が高まる一方、身近で見る機会は多くない

目的 パラスポーツを身近に感じ、多様性を理解するきっかけづくり

パラスポーツに触れてみよう  
(陸上競技場)

パラスポーツに関わる著名人を招き、プレーを間近で見たり、一緒にパラスポーツを体験したりするなど、生でパラスポーツを体感する機会を提供します。

【昨年の様子】

